

| | | | |
|-------|--------|------|-------------|
| 3類型 | 観光資源 | 通巻番号 | 6-29-009 |
| 地域資源名 | 三瓶山 | 認定日 | 平成30年2月9日 |
| 地域 | 島根県大田市 | 所管省庁 | 経済産業省、国土交通省 |

事業名：三瓶山から見る「天空の朝ごはん」ツアー等の着地型観光商品の開発・販売

会社名：株式会社さんべ開発公社
(法人番号1280001004228)

所在地：島根県大田市三瓶町志学2072-1

連絡先：TEL：0854-83-2011

H P： <http://www.sanbesou.jp/>

FAX：0854-83-3151

事業概要(地域産業資源の活用)

6峰が環状に連なる国立公園三瓶山には、春から秋にかけて、登山やハイキングなど多くのレジャー客が訪れている。特に昭和30年代から40年代の三瓶山周辺は、全国的なレジャーブームの追い風もあり大いに賑った。しかしながら、レジャーの多様化などの影響で観光客が減少傾向にある。

そこで、リフトを特別に早朝より運行し、三瓶山山頂で日の出を見ながら、朝ごはんを提供する等の新たな着地型観光商品を開発し、販路開拓に取り組む。



【三瓶山山頂の日の出】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

着地型観光において、中国地域においてリフトを活用した同様の商品はほとんどなく、テストマーケティングにおいては、希少性が高いとの声があるなど、市場性はあると見込まれる。

◆需要の開拓の方針

地元の旅行業を有する企業と連携して、集客、販売を行うとともに、大手旅行代理店をはじめとした販売チャネルに対しても販路拡大を進める。

◆商品の特性

本商品は、参加者の多くが普段見られない景色に感動し、参加しなければ、感じられない生の体感や他人へ伝えたいような感動を提供できる着地型観光商品である。



【特別運行するリフト】



【地元こだわりの朝ごはん】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

「天空の朝ごはん」は当社含め6社で推進し、大田市、大田市観光協会、大田商工会議所の支援を受けながら、大田市および大田市周辺における着地型観光商品の開発も行っていく。